

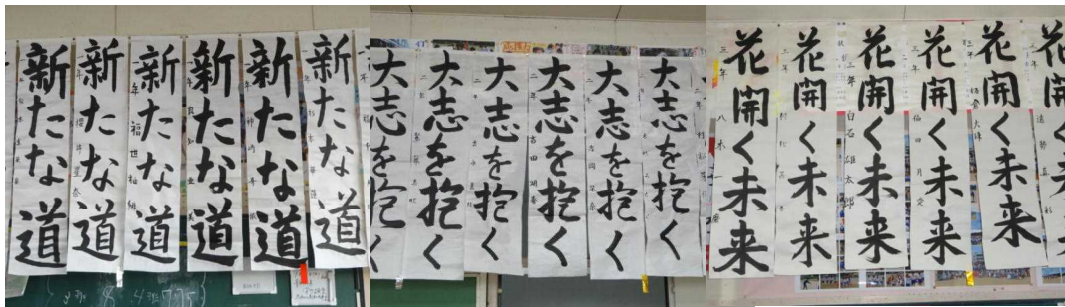
CSだより はいちゅう

令和6年1月発行

新しい年のスタートが切られました～書き初めが展示されました～

1月1日に起きた 最大震度7を観測した能登半島地震では、家屋の倒壊・津波による浸水・火災・土砂崩れなど未曾有の被害が発生した。今でも6市町のほぼ全域で断水が続くなど、ライフラインの復旧が見通せない。小中学校の現状を見ると、輪島市内3中学校は避難所となり授業再開のめどが立たず、安全な環境で学習を確保するため、市内中学生250人について集団避難をさせる方針を明らかにしている。(1月16日現在)

このような状況であるが、榛原中学校では新しい年への期待を込め、一人ひとりが古式(古書の奏：きっしょうのそう)にのっとり書き初めを行いました。1年生「新たな道」2年生「大志を抱く」3年生「花開く未来」でした。



1年

2年

3年

第3回英語検定が実施されました



○1月12日(金)午後4時30分から第3回の英語検定1次試験が行われました。

準2級	・・・	5名受検
3級	・・・	10名受検
4級	・・・	5名受検

計20名が検定に挑戦しました。

○準2級・3級の1次試験合格者は2月18日(日)に2次試験が行われます。会場・時間は後日通知されません。

本年度は英語検定に多数の榛中生が挑戦しました。第1回には準2級に7名・3級に15名・4級に20名計42名 第2回に2級に2名・準2級に2名・3級に25名4級に13名計42名 3回目を含め104名が挑戦しました。

*次年度も3回を計画しています。4月に入りましたらお知らせします。3年生は進路先で受検して下さい

天文教室2023が開催されました

昨年に引き続き、12月27日（水）午後7時から、西側駐輪場付近、理科室前に天体望遠鏡を設置して天体教室を開催しました。当日は満月ということもあり、月のクレーターや木星など、実物を自分の目で観察する素晴らしい体験ができました。

講師の先生は地域の方をお願いし、観測ポイントの説明や望遠鏡の操作の仕方を指導していただきました。

村松さん・柴本さんには自前の望遠鏡を持ってきていただきました。

講師の先生方

渡邊 聡さん（元榛原中学校長）
村松康博さん（市内在住・天文愛好家）
柴本俊史さん（市内在住・天文愛好家）



観測ポイントを説明する
渡邊 聡さん



相良中から借りた望遠鏡



村松さんの大型望遠鏡
（手作りの望遠鏡です）

参加生徒の感想

* 3年生36名が参加しました。

木星をはじめとして、色々な星がきれいに見えた。（中略）木星の線や、まわりの多いガスのようなものも見えたのも人生初だし、滅多に経験できないことができて、とてもおもしろかった。興味をもった。

実際に見てみると、教科書の写真で見るとよりも感動したし、すごいと思った。地球が自転しているため、直ぐに動いてしまい同じ景色をずっと写し続けるのは難しいんだなと感じた。

今まで点でしか星を見たことがなかったけど、今回望遠鏡を見て改めてこんなにきれいなんだと実感した。講師の人のお話で「星とかは今どきいくらでも見られるけど、リアルなものを自分の力で見ることに価値がある」と言っていて、とてもその通りだと思ったし、印象に残った。

教科書で見る惑星はきれいで見やすいけど、実際に望遠鏡で見る月や惑星は光が直接目に伝わってくる感じがして、すごくきれいだった。

月も正面からはクレーターの模様だけだったけど、端の方だと少し斜めから光が当たるからクレーターの凹凸が見えた。

* 年末に杉山広美さん・飯田高広さんの2名で第3理科準備室の整頓をしてくださいました。整理整頓されていることで、無駄な時間（物をさがす）を省くことができます。